

2025年度 事業報告書

(自 2025 年 4 月 1 日)

(至 2026 年 3 月 31 日)

公益財団法人リンナイ奨学財団

当財団は、学業優秀ながら経済的理由により学業の継続が困難な大学生・大学院生に対して経済的な支援を行い、社会に貢献する人材の育成に寄与することを目的として、奨学金の助成を行って参りました。2020 年 6 月 17 日に設立し、2021 年 4 月 1 日付けで公益財団法人へ移行いたしました。

2025年度の助成事業は、設立時に寄附を受けた資金や基本財産受取配当金を基に、大学学部生53名、大学院修士課程生(博士前期課程)37名、大学院博士課程生(博士後期課程)25名の合計115名に対し、奨学金の助成を行いました。1名あたりの奨学金は、大学学部生に対して月額10万円、大学院博士前期課程生に対して月額12万円、大学院博士後期課程生に対して月額20万円を支給いたしました。

【 2025年度奨学金助成事業概要 】

(1)助 成 金 総 額 ： 17, 588万円

(2)助成対象者数 ： 115名

(3)助 成 対 象 者 ： 別紙明細※

※個人が特定できる情報は非公開としております

法人の状況に関する重要な事項

1. 法人の組織の概要

【目的】

当財団は、学業優秀かつ品行方正ながら経済的理由により学業の継続が困難な大学生・大学院生に対する経済的な支援等を通じて、社会に貢献する人材の育成に寄与することを目的とする。

【事務所所在地】

名古屋市中川区福住町2番26号

【職員の数】

合計 1名（うち、非常勤職員1名）

2. 役員（理事・監事）及び評議員の状況

【役員等の数】

理事 6名（非常勤6名）、監事 2名（非常勤2名）、評議員 6名（非常勤6名）

【報酬等の総額】

理事、監事、評議員への報酬総額 0（定款第14条及び32条により無報酬）

3. 会議の開催状況

【理事会】

- ・第1回（2025年6月16日）：前年度事業報告書の承認、前年度決算報告書の承認、選考委員選任の件、当年度奨学金助成対象者承認の件、定時評議員会をみなし決議（書面審議）で開催する件
- ・第2回（2026年2月25日）：次年度事業計画書の承認、次年度収支予算書の承認、次年度奨学金助成対象者の承認の件

【評議員会】

- ・第1回（2025年6月16日）：前年度事業報告書の承認、前年度決算報告書の承認

4. 経理的基礎を担保する状況

【経理事務の体制】

事務局経験3年の事務局長にて経理業務を遂行すると共に、仕訳伝票（振替伝票）は代表理事が都度審査した。

5. その他重要な事項

該当なし

体制の整備についての決定又は決議の内容の概要 及び当該体制の運用状況の概要

1. 当財団は、公益財団法人として適切な業務運営を行うため、法令を遵守するとともに、財団定款の定めに基づき、代表理事は毎事業年度ごとに4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告した。
2. 監査の実効性を高めるために、監事は理事会議事録を確認する他、随時理事から事業に関する報告を聞き、重要な書類を閲覧するなど適宜必要と認める方法により監査を実施した。

各事業年度における公益目的事業の実施状況

1. 事業名称

社会に貢献する人材の育成に寄与することを目的とした大学生・大学院生に対して奨学金を給付する事業

2. 事業目的

学業優秀かつ品行方正ながら経済的理由により学業の継続が困難な大学生・大学院生に対する経済的な支援等を通じて、社会に貢献する人材の育成に寄与することを目的とする。

3. 実施状況

2025年度の奨学金募集要領に基づき、愛知県内の大学に在籍する学生48名から応募があり、選考委員会での厳正な審査を経て、当財団奨学生に相応しい学生47名を採択した。当年度は在学奨学生を含め大学学部生53名、大学院修士課程生（博士前期課程）37名、大学院博士課程生（博士後期課程）25名の合計115名に対し、1名あたり大学学部生月額10万円、大学院博士前期課程生月額12万円、大学院博士後期課程生月額20万円の奨学金を給付した。

また、奨学生氏名および所属校については、個人情報保護の観点で公開を控えた。毎学年終了後、生活状況報告書、成績証明書、在学証明書の提出を課した。

【計画実績対比】 計画： 117名・総額18,400万円

実績： 115名・総額17,588万円

【スケジュール】 募集： 2025年1月～5月（財団ホームページで公募）

選考： 2025年2月6日および5月29日（選考委員会※）

※学識経験者で構成される選考委員会を開催し公平に審査

当該公益法人の運営体制の充実をはかるための取組

理事の選任にあたっては、法人の事業内容に精通し、かつ法人運営に必要な専門知識・経験を有する者を選任することを基本方針としており、理事会における実質的な審議の確保に努めている。理事会の開催に際しては、各理事が十分な情報をもとに審議・意思決定を行うことができるよう、事務局との連絡体制を整備し、必要な情報の共有に努めている。監事については、業務執行の適法性の確認及び財務諸表の監査等を通じて、法人運営に対するチェック機能の発揮に努めている。なお、外部理事・外部監事については、法人のガバナンス強化の観点から重要な検討課題として認識し、選任している。引き続き、内閣府が公表する『公益法人の自主的・自律的ガバナンス強化のための調査報告書』（令和7年3月）等も参照しつつ、当法人の規模・実態に相応しい運営体制の充実に取り組む。

下記の事項も実施した。

1. 理事会の意思決定の強化、また活発な審議を促すため審議資料の早期配付を実施した。
2. 適正な会計処理を確保するために、収支発生都度の仕訳伝票（振替伝票）を代表理事が審査し決裁印を押印する手順を実施した。
3. 財団の運営が遵法に継続できるよう（改正対応）を目的に、定款および規則類の見直しの必要性判断を実施した。
4. 事務職員のスキルアップを目的に、関連書籍（公益法人会計や公益法人法）を購入し専門性向上策を実施した。
5. 事務局運営の効率化を目的に、財団管理のパソコン機能を充実しテレワークでもトラブルなく業務遂行できる機種に更新した。
6. 法人の透明性を高めるため、当財団ホームページにて、定款、役員名簿、事業計画および報告、収支予算および決算を過去5年分公開し、一般への情報提供を実施した。

2021年度および2022年度 奨学金助成者一覧**2021年度奨学生 1名(学部1名)※**

	大学・大学院名	学部及び専攻学科	氏 名
	大学 学部生		
1	愛知大学	国際コミュニケーション学部	

※1年間休学により2026年3月卒業

2022年度奨学生 12名(学部12名)

	大学・大学院名	学部及び専攻学科	氏 名
	大学 学部生		
1	愛知工業大学	工学部	
2	愛知大学	法学部	
3	南山大学	総合政策学部	
4	名城大学	情報工学部	
5	中部大学	工学部	
6	名古屋大学	工学部	
7	名古屋大学	工学部	
8	名古屋大学	工学部	
9	名古屋工業大学	工学部	
10	愛知県立芸術大学	美術学部	
11	愛知県立芸術大学	音楽学部	
12	大同大学	工学部	

2023年度 奨学金助成者一覧**2023年度奨学生 18名(学部12名、修士6名)**

	大学・大学院名	学部及び専攻学科	氏 名
	大学 学部生		
1	愛知大学	経済学部	
2	南山大学	外国語学部	
3	名古屋工業大学	工学部	
4	名古屋工業大学	工学部	
5	中部大学	理工学部	
6	愛知工業大学	情報科学部	
7	大同大学	工学部	
8	名古屋大学	工学部	
9	名古屋大学	工学部	
10	名城大学	理工学部	
11	愛知県立芸術大学	美術学部	
12	愛知県立芸術大学	音楽学部	
	大学院 博士課程生		
13	豊橋技術科学大学大学院	工学研究科	
14	名古屋市立大学大学院	薬学研究科	
15	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
16	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
17	名古屋大学大学院	工学研究科	
18	名古屋大学大学院	工学研究科	

2024年度 奨学金助成者一覧**2024年度奨学生 38名(学部12名、修士17名、博士9名)**

	大学・大学院名	学部及び専攻学科	氏 名
	大学 学部生		
1	南山大学	経営学部	
2	愛知大学	経営学部	
3	名城大学	情報工学部	
4	中部大学	理工学部	
5	愛知工業大学	工学部	
6	大同大学	工学部	
7	愛知県立芸術大学	音楽学部	
8	愛知県立芸術大学	美術学部	
9	名古屋工業大学	工学部	
10	名古屋工業大学	工学部	
11	名古屋大学	工学部	
12	名古屋大学	工学部	
	大学院 修士課程生		
13	名城大学大学院	理工学研究科	
14	愛知工業大学大学院	工学研究科	
15	中部大学大学院	工学研究科	
16	愛知県立芸術大学大学院	音楽研究科	
17	名古屋大学大学院	工学研究科	
18	名古屋大学大学院	工学研究科	
19	名古屋大学大学院	工学研究科	
20	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
21	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
22	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
23	豊橋技術科学大学大学院	工学研究科	
24	豊橋技術科学大学大学院	工学研究科	
25	豊橋技術科学大学大学院	工学研究科	
26	名古屋市立大学大学院	薬学研究科	
27	名古屋市立大学大学院	薬学研究科	
28	総合研究大学大学院	先端学術院	
29	愛知県立芸術大学大学院	美術研究科	
	大学院 博士課程生		
30	名古屋大学大学院	工学研究科	
31	名古屋大学大学院	工学研究科	
32	名古屋大学大学院	工学研究科	
33	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
34	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
35	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
36	豊橋技術科学大学大学院	工学研究科	
37	豊橋技術科学大学大学院	工学研究科	
38	名古屋市立大学大学院	薬学研究科	

2025年度 奨学金助成者一覧(1/2)2025年度奨学生 46名(学部16名、修士20名、博士10名)

	大学・大学院名	学部及び専攻学科	氏 名
	大学 学部生		
1	南山大学	国際教養学部	
2	愛知大学	現代中国学部	
3	大同大学	建築学部	
4	名古屋大学	工学部	
5	名古屋大学	工学部	
6	名古屋工業大学	工学部	
7	名古屋工業大学	工学部	
8	愛知工業大学	情報科学部	
9	中部大学	工学部	
10	名古屋大学	経済学部	
11	名古屋大学	農学部	
12	名古屋音楽大学	音楽学部	
13	名城大学	情報工学部	
14	愛知県立芸術大学	美術学部	
15	愛知県立芸術大学	音楽学部	
16	名古屋経済大学	法学部	
	大学院 修士課程生		
17	名城大学大学院	理工学研究科	
18	中部大学大学院	工学研究科	
19	名古屋大学大学院	工学研究科	
20	名古屋大学大学院	工学研究科	
21	名古屋大学大学院	工学研究科	
22	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
23	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
24	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
25	名古屋大学大学院	生命農学研究科	
26	愛知県立芸術大学大学院	音楽研究科	
27	豊橋技術科学大学大学院	工学研究科	
28	豊橋技術科学大学大学院	工学研究科	
29	豊橋技術科学大学大学院	工学研究科	
30	名古屋大学大学院	創薬科学研究科	
31	名古屋大学大学院	環境学研究科	
32	愛知工業大学大学院	工学研究科	
33	名古屋市立大学大学院	薬学研究科	
34	名古屋市立大学大学院	薬学研究科	
35	名古屋大学大学院	情報学研究科	
36	愛知県立芸術大学大学院	美術研究科	

2025年度 奨学金助成者一覧(2/2)**2025年度奨学生 46名(学部16名、修士20名、博士10名)**

	大学・大学院名	学部及び専攻学科	氏 名
	大学院 博士課程生		
37	名古屋大学大学院	工学研究科	
38	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
39	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
40	名古屋工業大学大学院	工学研究科	
41	総合研究大学大学院	先端学術院	
42	豊橋技術科学大学大学院	工学研究科	
43	豊橋技術科学大学大学院	工学研究科	
44	豊橋技術科学大学大学院	工学研究科	
45	中京大学大学院	スポーツ科学研究科	
46	名古屋市立大学大学院	薬学研究科	

監査報告書

私ども監事は、公益財団法人リンナイ奨学財団の2025年度(2025年4月1日～2026年3月31日)の監査を実施する為、理事会その他の重要な会議に出席するほか、書面による決議の内容の確認、理事から事業に関する報告を聞き取り、重要な書類を閲覧するなど、適宜必要と認める方法により監査した結果を、次の通り報告します。

1. 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
2. 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳書、財産目録などの内容は、正しくかつ適法であると認めます。
3. 理事の業務執行の状況及び財産の状況について、不正の事実はありません。

2026 年 4 月 22 日

監事 中川 政晴

監事 石川 芳郎